

## Ⅶ. 平成26年度・平成27年度入学者用

別表第1 (第11条第1項関係)

科目区分	授業科目	地域がん専門医育成コースの専門科目	医理工農連携プログラム開設科目	授業を行う年次	単位数	
					講義演習	実験実習
必修科目	医学総合研究特論Ⅰ			1・2	1	
	医学総合研究特論Ⅱ			1・2	1	
選択必修科目	基礎医科学			1・2	1	2
	応用医科学			1・2	1	2
	臨床医科学			1・2	1	2
	臨床腫瘍学総論			1・2	2	1
選択科目	細胞生物学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	細胞生物学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	組織・器官系の構造と機能Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	組織・器官系の構造と機能Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	組織・器官系の構造と機能Ⅲ			1・2・3・4	2	3
	器官系の病態構造Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	器官系の病態構造Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	器官系の病態構造Ⅲ			1・2・3・4	2	3
	器官系の病態構造Ⅳ			1・2・3・4	2	3
	発生生物学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	発生生物学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	先天異常Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	先天異常Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	老化Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	老化Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	老化Ⅲ			1・2・3・4	2	3
	発癌Ⅰ	○		1・2・3・4	2	3
	発癌Ⅱ	○		1・2・3・4	2	3
	腫瘍生物学Ⅰ	○		1・2・3・4	2	3
	腫瘍生物学Ⅱ	○		1・2・3・4	2	3
	腫瘍生物学Ⅲ	○		1・2・3・4	2	3
	腫瘍生物学Ⅳ	○		1・2・3・4	2	3
	臨床腫瘍学Ⅰ	○		1・2・3・4	2	3
	臨床腫瘍学Ⅱ	○		1・2・3・4	2	3
	臨床腫瘍学Ⅲ	○		1・2・3・4	2	3
	臨床腫瘍学Ⅳ	○		1・2・3・4	2	3
	臨床腫瘍学Ⅴ	○		1・2・3・4	2	3
臨床腫瘍学Ⅵ	○		1・2・3・4	2	3	
地域がん治療学	○		1・2・3・4	2	3	

科 目 区 分	授 業 科 目	地 域 が ん 専 門 医 育 成 コー ス の 専 門 科 目	医 理 工 農 連 携 プ ロ グ ラ ム 開 設 科 目	授 業 を 行 う 年 次	単 位 数	
					講 義 演 習	実 験 実 習
選 択 科 目	口 腔 腫 瘍 学	○		1・2・3・4	2	3
	が ん 医 療 社 会 学	○		1・2・3・4	2	3
	緩 和 ケ ア 学	○		1・2・3・4	2	3
	分 子 機 能 学 I			1・2・3・4	2	3
	分 子 機 能 学 II			1・2・3・4	2	3
	細 胞 機 能 学 I			1・2・3・4	2	3
	細 胞 機 能 学 II			1・2・3・4	2	3
	細 胞 内 情 報 制 御 学 I			1・2・3・4	2	3
	細 胞 内 情 報 制 御 学 II			1・2・3・4	2	3
	神 經 科 学 I			1・2・3・4	2	3
	神 經 科 学 II			1・2・3・4	2	3
	神 經 科 学 III			1・2・3・4	2	3
	神 經 科 学 IV			1・2・3・4	2	3
	細 胞 間 情 報 伝 達 学 I			1・2・3・4	2	3
	細 胞 間 情 報 伝 達 学 II			1・2・3・4	2	3
	細 胞 間 情 報 伝 達 学 III			1・2・3・4	2	3
	内 分 泌 ・ 代 謝 学 I			1・2・3・4	2	3
	内 分 泌 ・ 代 謝 学 II			1・2・3・4	2	3
	内 分 泌 ・ 代 謝 学 III			1・2・3・4	2	3
	生 体 シ ス テ ム 学 I			1・2・3・4	2	3
	生 体 シ ス テ ム 学 II			1・2・3・4	2	3
	生 体 機 能 測 定 学 I			1・2・3・4	2	3
	生 体 機 能 測 定 学 II			1・2・3・4	2	3
	生 体 機 能 測 定 学 III			1・2・3・4	2	3
	分 子 病 態 学 I			1・2・3・4	2	3
	分 子 病 態 学 II			1・2・3・4	2	3
	分 子 病 態 学 III			1・2・3・4	2	3
	臓 器 病 態 学 I			1・2・3・4	2	3
	臓 器 病 態 学 II			1・2・3・4	2	3
	臓 器 病 態 学 III			1・2・3・4	2	3
	生 体 病 態 学 I			1・2・3・4	2	3
	生 体 病 態 学 II			1・2・3・4	2	3
生 体 病 態 学 III			1・2・3・4	2	3	
生 体 病 態 学 IV			1・2・3・4	2	3	
薬 物 動 態 学 I	○		1・2・3・4	2	3	
薬 物 動 態 学 II	○		1・2・3・4	2	3	
基 礎 免 疫 学 I			1・2・3・4	2	3	
基 礎 免 疫 学 II			1・2・3・4	2	3	

科目区分	授業科目	地域がん専門医育成コースの専門科目	医理工農連携プログラム開設科目	授業を行う年次	単位数		
					講義演習	実験実習	
選択科目	臨床免疫学Ⅰ			1・2・3・4	2	3	
	臨床免疫学Ⅱ			1・2・3・4	2	3	
	腫瘍免疫学Ⅰ	○		1・2・3・4	2	3	
	腫瘍免疫学Ⅱ	○		1・2・3・4	2	3	
	移植免疫学Ⅰ			1・2・3・4	2	3	
	移植免疫学Ⅱ			1・2・3・4	2	3	
	感染症学Ⅰ			1・2・3・4	2	3	
	感染症学Ⅱ			1・2・3・4	2	3	
	感染症学Ⅲ			1・2・3・4	2	3	
	細胞間相互作用Ⅰ			1・2・3・4	2	3	
	中毒学Ⅰ			1・2・3・4	2	3	
	中毒学Ⅱ			1・2・3・4	2	3	
	個人識別学Ⅰ			1・2・3・4	2	3	
	個人識別学Ⅱ			1・2・3・4	2	3	
	環境医学Ⅰ			1・2・3・4	2	3	
	環境医学Ⅱ			1・2・3・4	2	3	
	医学・医療情報学Ⅰ			1・2・3・4	2	3	
	医学・医療情報学Ⅱ			1・2・3・4	2	3	
	地域医療学Ⅰ			1・2・3・4	2	3	
	地域医療学Ⅱ			1・2・3・4	2	3	
	総合診療学Ⅰ			1・2・3・4	2	3	
	総合診療学Ⅱ			1・2・3・4	2	3	
	医療のための光工学			○	1・2・3・4	2	3
	機能性物質・食品の医療応用と環境影響			○	1・2・3・4	2	3
	医生物学への数学・情報科学の応用			○	1・2・3・4	2	3
	臨床医学と社会・環境医学への高度情報学の応用			○	1・2・3・4	2	3
	理工医学のための生物材料学			○	1・2・3・4	2	3
	放射線の医療応用と同位元素の水環境への影響Ⅱ			○	1・2・3・4	2	3
	知的財産と社会連携			○	1・2・3・4	2	3
	(備考)	<p>研究者育成コース、高度臨床医育成コース及び地域がん専門医育成コースは、必修科目2単位、選択必修科目3単位及び選択科目25単位を含む計30単位以上を修得する。ただし、地域がん専門医育成コースの選択科目は専門科目25単位を含むものとする。</p> <p>総合診療医指導者育成コースは、総合診療学Ⅰ及び総合診療学Ⅱを含む必修科目12単位、選択必修科目3単位及び選択科目15単位を含む計30単位以上を修得する。</p>					